



私の思い出写真館

いくつになっても チャレンジを



竹川 節男

医療法人社団健育会
理事長

この写真は東京アメリカンクラブで登山家・プロスキーヤーの三浦雄一郎さんに講演していた時のものです。

登山家・プロスキーヤーの三浦雄一郎さんといえば、世界7大陸最高峰の滑降を達成し、また70歳と75歳の時には世界最高峰・エベレストに登頂した大偉業をお持ちで、国際的にも大変お忙しくご活躍をされている方です。以前、私がゴルフのコンペで一緒したのがきっかけで、WPO^注という団体のクリスマス講演をお願いしました。三浦さんは快く、それもボランティア（団体の規則ですべての講演はボランティアで実施しています）でお引き受けくださり、お忙しいのにもかかわらず大変感激いたしました。

講演の内容は素晴らしく、最近めっきり体力・気力ともに衰えを感じている私をはじめ、多くのメンバーが感動し勇気をもらいました。三浦さんは58歳の時に日本プロモーグルスキー協会会長に就任したころよりトレーニングをやめてお



2011年12月東京アメリカンクラブで、講演終了後、三浦雄一郎さんと

り、当時は札幌の山に登るのも精いっぱいだったそうです。それが65歳の時「今、決心しないと一生エベレストに登れない」と考えてトレーニングを始めたとのこと。一度ならず、二度のエベレスト登頂は想像を絶する過酷なものだったに違いありません。三浦さんは当時の世界最高年齢の70歳で登頂記録を樹立した後、強度の不整脈を思い、数人の心臓の専門医に相談しています。すべての医師に無理だと言われたものの、あきらめずによく治療を引き受けてくれる医師と出会い、治療に成功した後、再度トレーニングを始め、見事75歳で二度目のエベレスト登頂に成功しました。また80歳になった今でも挑戦を続け、2013年には三度目のエベレスト登頂を考えていらっしゃるとのこと。

この写真を見るたびに、いくつになっても挑戦する心を持ち続けることがアンチエイジングそのものなのだと思います。

注）WPO: World Presidents' Organization